



# 脱炭素社会に向け 真庭の未来を考えよう

脱炭素社会に向けた市民会議@真庭市

第3回 2022年10月27日(木)

# 本日の流れ

前回までの振り返り5分

真庭市の現状把握と

真庭でできそうな脱炭素の選択肢30分

(休憩) 5分

脱炭素に向けた解決策 in 真庭30分

全体共有(各グループから)20分

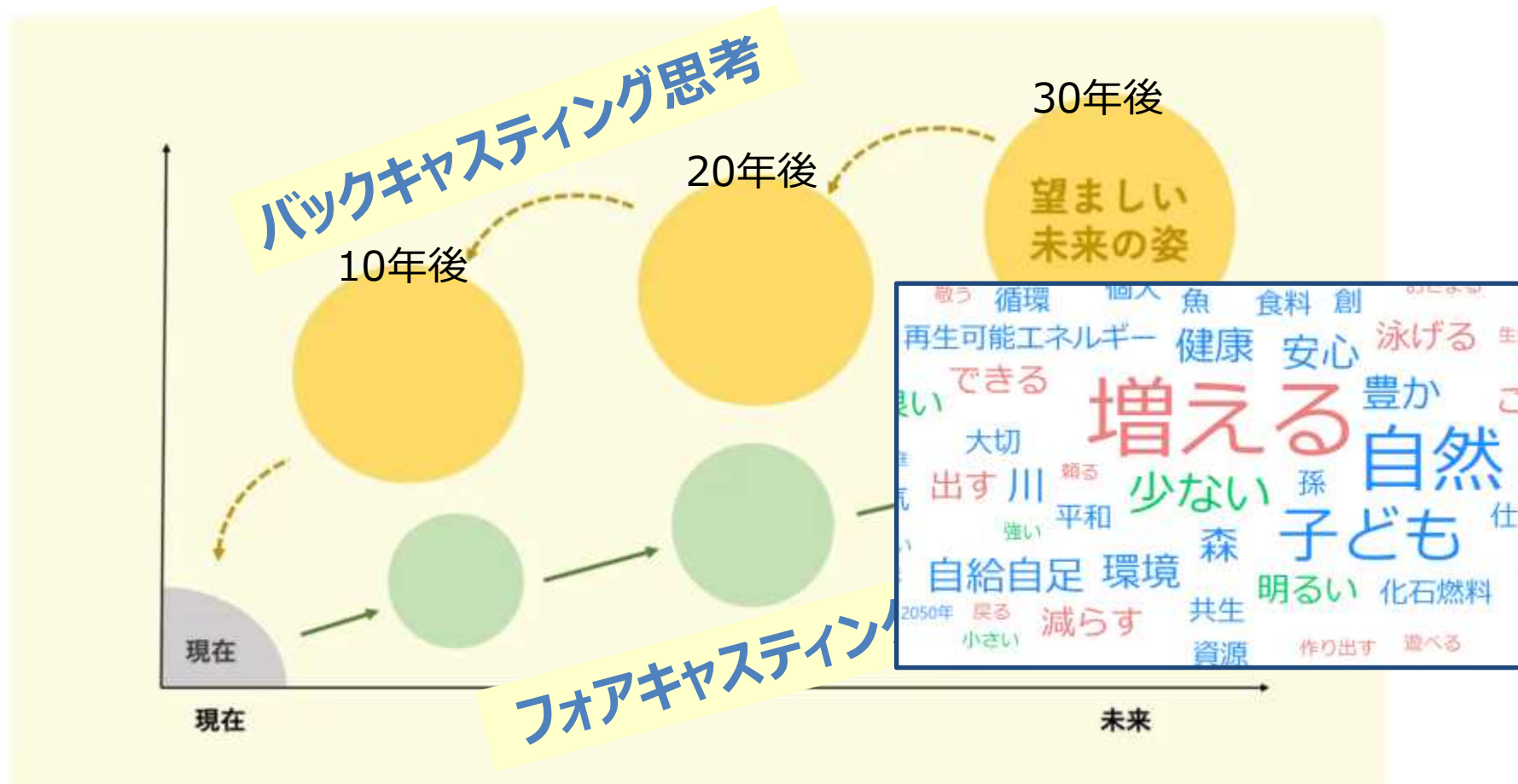
次回にむけて5分

20時すぎには終了予定です

# 前回までの振り返り

---

# 「真庭市での暮らし in 2050年」



<https://data.wingarc.com/backcast-and-forecast-42493>から引用・加筆

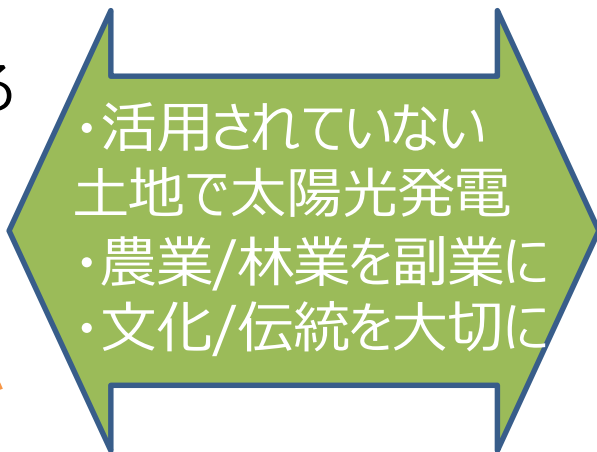
理想を実現するには… という逆算の思考で

**“参入し、問いただし、希望を抱いて作りかえていく。”**

# 「真庭市でできるアクション」

## 日々の生活でできること

- ・省エネ
- ・エコドライブ
- ・リサイクル
- ・自然を大切に
- ・地元の物を買う



## 個人の選択だが人生で数回あるかないか

2台目の車をEVに  
家庭自家発電装置を導入

## 地域としてできること

- ・今のバイオマス発電を市民に還元できる仕組みに
- ・もう一つバイオマス発電をつくる
- ・1次産業の強化(林業・農業の公共性を含めて拡大)
- ・集落で電力会社、自家発電装置など(地域エネルギー)  
(→その結果地域活性化、地域でEVやバスで交通難民改善、脱炭素から雇用を創出)
- ・大学を設置(教育に力をかけ、まずは残ってもらう。外に出て楽しく勉強しても、戻ってくる)

**課題：情報共有、情報発信をどうしていくか**

**対象**内部(市民)への発信・共有 ⇔ 外部(移住者)への発信

**方法**SNSなど ← 若い人が発信する + 世代を超えて話し合える場

## 本日の会議では

- ✓ 「真庭市での暮らし in 2050年」のための「脱炭素社会アクション」を土台に、真庭市としての脱炭素社会の将来像として検討したい  
解決策を考えます
- ✓ その過程で、真庭市の現状を共有し、様々な脱炭素の解決策に対する情報提供を行います

真庭市の現状は？

---

真庭でできそうな脱炭素の選択肢

# 脱炭素に向けた解決策 in 真庭

---



# 「魅力ある真庭市 in 2050年」のための 解決策を考えよう(30分)

## 【進め方】

1. 地域の魅力づくりのために大事だな、これから取り組むべし！と思うこと、逆に懸念として浮かんだことを付箋に書き出そう

2. 自己紹介を兼ねつつ、まずは自分が何を書いたかをシェアする

今日起きたのが一番遅かった人からスタート

3. それぞれの意見やイメージをグループとして整理  
色分け、共通点／相違点、多い／少ない などなど。。

# 「魅力ある真庭市 in 2050年」のための 解決策を考えよう(30分)

## 【書き出し方】

青：必要だと思うアクション

黄：課題や懸念点

赤：質問

の付箋に書いてください

## 【共有するとき】

1. どんな意見でも／自分の意見と違っていてもすべて尊重する 「だ行」からの発言を避けるとよいかも
2. 人の意見を聞いているうちに思いついたこと、賛同することは追加して書いてよい(他の人が書いていないことを呟いているのに気がいたら「書いたら？」と提案するのもアリ)
3. 少ない意見をグループ内で排除しない。付箋は全部残す

# 「魅力ある真庭市 in 2050年」のための 解決策を考えよう(30分)

1. グループでまとめた案を「他の誰か」になりきってながめてみよう

## 【誰になるか】

自分のグループの中で自分とは違う属性の人

自分のグループの中にはいない地域の人

アンケートの結果で「ネガティブ意見」がある世代・地域の人

2. その際に、浮かぶ意見は？ 足りないところはないか？

青：必要だと思うアクション 紫：懸念・疑問 対象のアクションに重ねて置く

3. 上記1、2を踏まえて、グループとしてアクションや議論を整理

# まとめ

---

## グループワークの全体共有 (各グループ 2分)

- ① 「魅力ある真庭市 in 2050年」のための  
解決策として、どのようなものが挙げられたか
- ② グループでのディスカッションについての共有  
例えば…  
整理の仕方  
誰かになりきったときにどうだったか？

などなど

## 次回に向けて

12月14日(水)18:30～  
@真庭市役所 2階大会議室

今回は、

「魅力ある真庭市 in 2050年」のための解決策を実践したときの真庭の姿を映し出すことを試みます

- －真庭の気候の下で実際にどの程度の再エネ電源が見込めるのか
- －真庭への好循環の流れはどの程度生み出せそうなのか などなど

そして、市民会議として市に提案したい脱炭素アクションの方向性の素案を考えます

### 全体の流れ（現時点での想定）

第2回：9月末ごろ

テーマ：脱炭素社会における自分の将来の生活像は？

第3回：秋ごろ

テーマ：脱炭素社会における真庭市の将来像は？①

第4回：冬ごろ

テーマ：脱炭素社会における真庭市の将来像は？②

第5回：冬ごろ

テーマ：真庭市への提言案をとりまとめ

※次回もマイボトルをご持参ください